

一般競争入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

令和8年6月1日

株式会社北海道畜産公社

代表取締役社長 楠木 隆人



1. 競争入札に付する事項

- (1) 事業主体：株式会社北海道畜産公社
- (2) 補助事業名：令和8年度 食肉処理高度化緊急特別対策事業
- (3) 工事名：北見工場 大枝肉保管庫改修(天井・レール改修)、冷蔵・冷凍機整備
- (4) 工事場所：北海道網走郡大空町東藻琴千草72番地の1
- (5) 工事概要：大枝肉保管庫改修(天井・レール改修)及び次世代フロンを用いた機械の整備
- (6) 工期：着工：令和8年 月 日
完成：令和9年 2月28日
- (7) 工事請負契約締結：工事請負契約書および約款による。
- (8) 入札事項：建設工事請負金額

2. 競争参加資格

- (1) 予算決算および会計令（以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
- (2) 建設業法（昭和24年法律第100号）第17条に規定する一般業者で、北海道内に同法第3条第1項に規定する営業所を有すること。
- (3) 入札工事に対応する建設業者の認可業種につき、許可を受けてからの営業年数が4年以上であること。
- (4) 申請書および資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、行政ならびにその関係機関から工事請負契約に係る指名停止を受けていないこと。
- (5) 会社更生法（平成14年法律第15号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者。または、民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者でないこと等、経営状態が著しく不健全であるものでないこと。
ただし、更生手続または再生手続終結後、10カ年を経過している者を除く。
- (6) 経常利益が直近3ヵ年連続赤字でないこと。
- (7) 発注工事に対応する建設業法の許可業種に係る監理技術者又は国家資格を有する主任技術者を工事に専任で配置できること。
- (8) 現場代理人を工事現場に専任で配置できること。
- (9) その他、参加資格範囲等について条件付きとすることがある。

3. 入札手続等

(1) 担当窓口

名称：株式会社北海道畜産公社 北見工場
住所：網走郡大空町東藻琴千草72番地の1
電話：0152-66-2221
担当者：施設課 西澤 輝夏

(2) 入札説明書の交付期間、場所および方法

ア. 期間：令和8年6月1日(月)13時～令和8年6月15日(月)15時
※土日は除く

イ. 場所：網走郡大空町東藻琴千草72番地の1 株式会社北海道畜産公社 北見工場

ウ. 電話：0152-66-2221(担当 北見工場 総務課 菊池 佑生)

(3) 競争参加資格確認申請書(以下「申請書」という。)および競争参加資格確認資料(以下「資料」という。)の提出期間、場所および方法

ア. 期間：令和8年6月1日(月)13時～令和8年6月15日(月)16時
※土日は除く

イ. 場所：網走郡大空町東藻琴千草72番地の1

ウ. 方法：上記場所に持参のこと。

(4) 入札及び開札の日時および場所並びに入札書の提出方法

ア. 日時：令和8年6月22日(月)13時30分

イ. 場所：株式会社北海道畜産公社 北見工場研修室

ウ. 方法：上記場所に持参のこと。

なお、本入札において、国費補助事業等の繰越明渠手続きの関係から、入札の中止(延期)、契約予定月日の変更が生じることがある。

4. 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者の行なった入札、申請書または資料に虚偽の記載をした者、入札および入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

5. 落札者の決定方法

予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、または、その者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れがあつて著しく不適當であると認められる時は、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち最低の価格をもって入札した者を落札者とする場合がある。

6. 苦情申立て

本手続きにおける競争参加資格の確認その他の手続きに関し、当事業主体に対し苦情申立てを行うことができる。

7. その他

詳細は入札説明書による。

以上

入札説明書

1. 公告日：令和8年6月1日

2. 参加資格の確認等

本競争入札の参加希望者は、一般競争入札公告2.に掲げる参加資格を有することを証明するため、次のとおり参加資格申請書を提出し、参加資格の有無について確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書を提出しない者、ならびに参加資格が無いと認められた者は、本競争入札に参加出来ないものとする。

(1) 提出期間：令和8年6月1日（月）から令和8年6月15日（月）まで、土日祝祭日を除く毎日、午前10時から午後4時まで。

(2) 提出場所：北海道網走郡大空町東藻琴千草72-1 株式会社北海道畜産公社北見工場

(3) 提出方法：申請書の提出は、提出場所へ持参することにより行なうものとし、郵送または電送によるものは受け付けない。

(4) 参加資格確認通知

：令和8年6月16日（火）までに、書面（FAX送信）をもって通知する。

(5) 申請書の作成

申請書は、一般競争入札公告2.に沿って、別紙「様式1」により作成すること。

【添付書類】

ア. 業務報告書

直近年度のもので、法人概要書を含むこと

イ. 建設業許可通知書（写）

申請日現在の許可状況と一致する通知書の写し、または許可証明書の写し

ウ. 工事経歴書（直近3ヶ年間分）

経営審査申請書に添付した工事経歴書の写しを添付

エ. 技術職員名簿

直近の経営審査の審査基準日時点の技術職員名簿

オ. 民事再生及び会社更生の手続き経歴確認書 別紙「様式2」

カ. 連絡先及び担当者通知書 別紙「様式3」

住所、電話・ファックス番号、メールアドレス及び担当者氏名等記載

(6) その他

ア. 申請書および資料の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

イ. (株)北海道畜産公社は、提出された申請書および資料を、入札参加資格の確認以外に提出者に無断で使用しない。

ウ. 提出された申請書および資料は返却しない。

エ. 提出期限以降における申請書または資料の差し替え、及び再提出は認めない。

3. 入札参加資格が無いと認められた者に対する理由の説明

入札参加資格が無いと認められた者は、(株)北海道畜産公社に対して参加資格が無いと認められた理由について、次の通り書面（様式は自由）により説明を求めることが出来る。

- (1) 提出期限：令和8年6月16日（火）15時
- (2) 提出場所：株式会社北海道畜産公社北見工場 北海道網走郡大空町東藻琴千草72-1
- (3) 提出方法：書面は持参することにより提出するものとし、郵送または電送によるものは受け付けない。
- (4) 契約担当窓口は、説明を求められたときは、令和8年6月16日までに説明を求めた者に対し書面（FAX送信）をもって回答する。

4. 現場説明会

現場説明会を次のとおり行なう。

- (1) 日時：令和8年6月5日（金）14時
- (2) 場所：株式会社北海道畜産公社北見工場 北海道網走郡大空町東藻琴千草72-1

5. 入札説明書等に対する質問

入札説明書等に対する質問がある場合は、次のとおりとする。なお、質問が無い場合においても次のとおり、「無い」旨の書面提出を行なうこととする。

- (1) 受領期間：令和8年6月12日（金）午後12時まで。
- (2) 提出方法：書面（FAX送信）をもって提出する。
- (3) 提出先：株式会社北海道畜産公社北見工場 北海道網走郡大空町東藻琴千草72-1
- (4) 質問に対する回答
：令和8年6月12日（金）午後5時までに、書面（FAX送信）により回答。

6. 入札及び開札の日時および場所等

入札者は次の日時・場所に出頭し、指示に従って入札書を提出する。

- (1) 日時：令和8年6月22日（月）13時30分
- (2) 場所：株式会社北海道畜産公社北見工場 北海道網走郡大空町東藻琴千草72-1
- (3) その他

ア. 入札にあたっては、参加資格があることを認められた確認通知の写しを持参し、事前に提示すること。

イ. 代理人が入札するときは、委任状を事前に提出すること。

7. 入札方法：次の要項のとおり入札を執り行なう。

【一般競争入札要領】

1. 施主

株式会社北海道畜産公社

住所：札幌市中央区北4条西1丁目共済ビル3階

電話：011-242-4129

代表者：代表取締役社長 楠木 隆人

担当者：北見工場 施設課 西澤 輝夏

2. 工事名称

事業年度：令和8年度

補助事業名：食肉処理高度化緊急特別対策事業

工事名：大枝肉保管庫改修(天井・レール改修)、冷蔵・冷凍機整備

3. 工事場所：北海道網走郡大空町東藻琴千草72番地の1

4. 工期：着工：令和8年 月 日

完成：令和9年 2月28日

5. 入札保証金および契約保証金

(1) 入札保証金 免除する

(2) 契約保証金 免除する

6. 支払条件

完成払い ただし部分払い有。

7. 火災保険加入の諾否 要する

8. 工事保険

労災保険等工事に必要な保険については、請負業者において付保すること。

9. 請負業者に決定方法

一般競争入札心得による。

10. 契約

工事請負契約書および約款による。

11. 完成保証人

履行保証は免除とする。

12. 入札記載金額

(1) 入札書に記載する金額は消費税を除いた金額とすること。

13. 官庁その他への手続き

建築確認申請を除く工事に必要な諸官庁その他への手続きは、一切請負業者の負担で行う。

14. 工事記録等

(1) 月報

日報を取りまとめ、工事記録写真を添えた月報を3部提出する。

(2) 写 真

主要な工事の進捗と完成時の写真をアルバムに収め、3部提出する。

(3) その他

工事管理担当者の指示による。

15. 保安等

近隣の居住者等への保安および振動騒音には、十分な対策を講じて工事を行う。

もし、これらに関する注意及び苦情の申出があった場合は、請負業者の負担において解決する。

16. その他

(1) 仮設物費に関する事項

電気、用水、電話等の経費は、全て請負業者負担とする。

以上

【一般競争入札心得】

入札者は、下記の事項に注意して、厳正に入札を行なう。

1. 入札者は、指定の日時、場所に出席し、指示に従って入札書を提出する。
2. 代理者は入札する時には、入札前に委任状を提出する。
3. 入札書には、
 - (1) 工事金額（税抜き）
 - (2) 社名・代表者名・社印
 - (3) 入札年月日を記入する。
4. 入札者には、要求に応じて提出できるよう内訳明細書を持参する。
5. 次の各号に該当する者の入札は、無効または失格とする。
 - (1) 入札参加資格のない者
 - (2) 代理人で委任状を提出しない者
 - (3) 入札に必要な事項を記載しない者
 - (4) 同時に2つ以上の入札書を提出した者
 - (5) 入札に関して不正な行為を行った者
 - (6) 入札の時間に遅れてきた者
6. 入札の回数は3回までとし、次の方法により請負業者を決定する。
 - (1) 3回以内に予定工事金額内に達した最低価格者。
 - (2) 同額入札書提出者は抽選とする。
 - (3) 2回の入札を行っても予定価格に達しない場合は、3回目の入札執行前に、「予定価格に達しない場合は、最低入札価格提出者と価格交渉を実施し、双方合意に達した場合は、落札者とする」と説明を実施した上で、入札執行を実施する。
なお、上記において、双方合意に至らない場合など、予定価格に達しない場合は入札を終了し、改めて入札を執行する。

以上

令和8年度食肉処理高度化緊急特別対策事業

工事名 令和8年度 株式会社 北海道畜産公社 北見工場
大枝肉保管庫改修(天井・レール改修)、冷蔵・冷凍機整備

工事条件書

1. 冷凍機本体

(1) 各室単独冷凍設備であり現行(設計保管頭数)冷蔵、除湿能力相当であること

*各室(No.4大枝肉保管庫、牛チルド保管室、準備室、牛部分肉加工室、牛包装室、トロリー殺菌室、牛懸肉通路、豚懸肉室、連絡通路:9室)

すべて単独型冷凍機であること(現地調査により行うこと)

*屋外仕様:防雪フード、降雪量を考慮した設置台などであること

(2) 選定する機種については、上記条件を満たした冷凍機、冷却器は、既設冷蔵・冷凍機と制御システムを統一可能なものとする

2. No.4大枝肉保管庫天井・レール解体工事

(1) 既設懸肉レール取外し搬出・新設レール搬入据付工事

レール・レールハンガー・吊り金具材質は、鉄(亜鉛メッキ)加工室へのメインレール1本とメインレールのみポイント切替え材質はSUSとする、その他のポイント切替え材質は鉄(亜鉛メッキ)とする

(2) 天井解体し新設天井パネル工事既設照明取外し・復旧工事(現地調査のうえ最適な方法で是正すること)

3. ユニットクーラー

(1) 設計保管数量を想定時間内に設定温度まで冷却・除湿する能力、風量であること

(2) 材質は、ケーシング・ファンはステンレス、フィン及びチューブは銅とする

(3) ドレンパンの構造に関しては、必要に応じ結露防止シートの貼付や凍結防止用の電熱線を取付けること

(4) デフロスト方式は牛チルド保管庫・準備室に関しては電気ヒーター式とする
No.4大枝肉保管庫のデフロスト方式は散水式とする、その際デフロスト水槽を共有する設備とのデフロスト運転のインターロック制御は既設制御盤で管理すること

*デフロスト後コイル他に付着した水分が飛散しないよう対策を講じること

4. 冷凍機動力分電盤及び制御盤

(1) 集中監視盤は、機械室(現行監視室)操作性並びに管理体制の効率化を重視するため、制御盤並びに操作盤は既設設備を使用し、制御内容並びに操作内容も既設

に合わせること

- (2) 万が一の故障時や機器停止メンテナンスを考慮して、冷媒系統・制御電源を部屋ごとに分けること
- (3) 操作用タッチパネル及びグラフ等で確認がとれ、データで保存できる機器を取付けること
- (4) トレーサビリティの観点から、冷却設備のデータ（室温、電流値、圧力値、運転履歴、操作履歴、警報履歴等）は既設の中央監視タッチパネル・PCに統合して管理できるようにすること
- (5) 既設設備との接続統合に起因する不具合については、すべて請負者の責任において是正すること
- (6) 日および月ごとの電力量、稼働時間を含む帳票をプリントアウトできメンテナンス時期の自動通知機能を備えること

5. 付帯設備工事

- (1) 屋外機器用コンクリート基礎工事および鉄骨架台
- (2) 機器搬入据付工事（仮設工事及び工事用足場含む）
- (3) 冷媒配管工事及び冷媒配管防熱工事（防熱材はエアロフレックスを使用、自動弁及び計器類設置工事含む）
- (4) 既設準備室ドレン配管交換工事・ドレン戻り埋設配管修理（現地調査のうえ最適な方法で是正すること）
- (5) 冷媒配管及び電気配管用貫通孔穴開け仕舞工事
- (6) 電気設備工事（一次側電気配線工事及び二次電気配線工事）

*ユニットクーラー・除湿ユニット設置に伴う吊り工事など雑工事、天井補修工事含む

6. その他

- (1) No.4 大枝肉保管庫のレール更新工事は2026年9月のシルバーウィーク、天井解体工事および冷却設備更新は2026年末～2027年初の連休を使用して施工すること（現地調査により行うこと）
- (2) 品質向上対策は、現地調査の結果に基づき、各室の温湿度環境、運転条件、熱負荷を踏まえ設計施工すること（トロリー殺菌室、牛懸肉通路、豚懸肉室、連絡通路）に関しては高温による湿度対策（現地調査により行うこと）
牛懸肉通路に関しては No.5 大枝肉保管庫のデフロスト回数を減らすことを目的として設計施工すること
- (3) 工業薬品類（冷媒、冷凍機油、気密試験用窒素）冷媒量は推定100kgと推定ブラインの量は推定3,000kgとしているが、現場確認の上、算定すること
- (4) No.4 大枝肉保管庫は最適な冷却プロセスとなるよう、庫内の風向、風速、場所による温度差の極小化を考慮してユニットクーラーなどの機器類を配置すること

と

- (5) 既設機器の冷媒回収及び冷媒破壊処理、ブライン回収処理
- (6) 既設機器の搬出（既設機器取外し後は、指定の場所まで搬出）
- (7) 工事施工前にアスベスト調査を実施し、当該処理に係る見積書を作成し、別契約として精算する
- (8) 行政庁等への手続き（申請）などは、請負業者が費用を負担し行うこと
- (9) 冷媒破壊処理、ブライン産廃処分費は当該処理に係る見積書を作成し、別契約として精算すること
- (10) 工事前養生及び工事後の清掃費を請負業者が費用を負担し行うこと
- (11) 試運転調整費請負業者が費用を負担し行うこと
- (12) 導入機械・設備には、補助事業名、設備名を記したプレートを視認可能な位置で表示すること

以上

参考資料

北見工場 ・大枝肉保管庫・牛チルド保管室・準備室・牛部分肉加工室・牛包装室
・トロリー殺菌室・牛懸肉通路・豚懸肉通路・連絡通路 面積等

1. No4大枝肉保管庫（大動物枝肉）

*面積209㎡ 高さ5.50m 収容頭数：180 設定温度：2.0℃

2. 牛チルド保管室

*面積300㎡ 高さ5.50m 収容（t）100 設定温度：0.8～1.0℃

3. 準備室

*面積104㎡ 高さ5.50m 設定温度：1.5℃

4. 牛部分肉加工室

*面積286㎡ 高さ3.90m 一部4.80m 設定温度：11～14℃

5. 牛包装室

（15℃以下）

*面積234㎡ 高さ4.10m 一部5.50m 設定温度：11～14℃

6. トロリー殺菌室

（15℃以下）

*面積18㎡ 高さ2.20m

7. 牛懸肉通路

*面積47㎡ 高さ4.30m

8. 豚懸肉室

*面積125㎡ 高さ3.50m

9. 連絡通路

*面積36㎡ 高さ3.50m

以上

一般競争入札参加資格申請書

令和 年 月 日

事業実施主体

株式会社北海道畜産公社

代表取締役社長 楠木 隆人 殿

住 所

商号または名称

代表者 氏名

貴社より公告のあった建設工事に係る入札参加資格について、下記のとおり申請します。

記

1. 公 告 日：令和8年6月1日（月）
2. 事業主体名：株式会社北海道畜産公社（北見工場）
3. 補助事業名：令和8年度食肉処理高度化緊急特別対策事業
4. 工 事 名：大枝肉保管庫改修(天井・レール改修)、冷蔵・冷凍機整備
5. 添付書類
 - (1) 業務報告書
 - (2) 建設業許可通知書（写）
 - (3) 工事経歴書（直近3ヶ年）
 - (4) 技術職員名簿

民事再生及び会社更生の手続き経歴確認書

令和 年 月 日

事業実施主体

株式会社北海道畜産公社

代表取締役社長 楠木 隆人 殿

住 所
商号または名称
代表者 氏名

民事再生及び会社更生の手続きについて、下記のとおり相違ない事を通知します。

記

1. 民事再生手続き、または会社更生手続きを行っていない。
2. 再生手続き、または、更生手続終了後10ヶ年を経過している。

(該当するものに丸印を付ける)

以上

連絡先及び担当者通知書

令和 年 月 日

事業実施主体

株式会社北海道畜産公社

代表取締役社長 楠木 隆人 殿

住 所

商号または名称

代表者 氏名

連絡先及び担当者について、下記のとおり通知します。

記

1. 企業の名称：
2. 住所：〒
3. 電話番号及びファックス番号：TEL
FAX
4. 担当者：社名、役職
(フリガナ)
氏名
メールアドレス

以上